

## 4 教育及び研究

### 1 学部・大学院の概要

#### 【学部】

##### ○ 生活科学部

人間生活を取り巻く様々な現象を「個としての人間、家族、生活の質」「人間発達や健康の維持・増進」「自然環境と人間生活との関わり」という面から科学的に分析し、認識することを通じて、生活者の視点から、来るべき時代の新たな生活様式を創造し得る人材を養成する。

- \* 生活科学のジェネラリストとしての能力の養成
- \* 個別分野におけるスペシャリストとしての能力の養成
- \* 問題を提起し科学的に考察し解決する能力の養成
- \* 地域における実践的能力の養成
- \* 情報発信、情報交換能力の養成

##### ○ 健康栄養学部

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探究し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

- \* 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成
- \* 専門的知識・技術、科学的思考力の養成
- \* 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成
- \* 豊かな人間性を培う
- \* 地域に貢献できる能力の養成

##### ○ 文化学部

地元高知の文化、日本の文化、英・米・中をはじめとする諸外国・諸地域の文化について、文学、社会、言語などの角度から深くかつ広く学習することによって、文化の継承と発展及び創造に寄与できる人材を養成する。

- \* 人間に対する理解力と自己表現力の養成
- \* 地域や現代社会の文化的課題に対する理解力と実践力の養成
- \* 日本語及び外国語の優れた運用能力とともに異文化間コミュニケーション能力の養成

##### ○ 看護学部

看護の理念や専門的知識、技術を教授・研究することを通じて、社会の健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の向上に貢献することができる豊かな人間性・創造性を持った看護者を育成する。

また教育・研究活動を通して看護学の発展に寄与するとともに、地域に根ざした大学として、保健医療活動を通じて人々の健康に貢献する。

- \* 人間に対する総合的な理解と科学的・倫理的判断のもとに看護を展開し、健康問題を解決することができる看護者の育成
- \* 人間の尊厳、その人らしさを守りながら、その人がより創造的に自らの力を発揮できるように支援できる看護者の育成
- \* 社会のニーズを察知し、看護者として他の保健医療従事者と連携しながら健康問題を解決する役割を積極的に担うことのできる看護者の育成
- \* 自主的・積極的に学ぶ姿勢と、看護者としてのアイデンティティを培い、専門識者としての自覚を持って、人々の健康生活の向上に貢献することのできる看護者

の育成

- \* 広い視野に立ち、研究的視点を持って看護の本質を追究し、看護学の体系化に貢献できる看護者の育成

## ○ 社会福祉学部

福祉の現代的課題に対応する、深い人間理解や人権尊重の精神に裏打ちされた専門的知識と実践的知識と実践的技能を教授研究することにより、共感する心と豊かな人間性をもって、社会生活で生じるさまざまな問題に主体的に対応できる福祉の実践能力を修得させ、社会の幅広い分野で福祉の向上に寄与できる有為な人材を育成する。

- \* 地域・家族のもつ福祉課題への対応能力の養成
- \* 社会福祉実践能力の養成
- \* 健康・医療・福祉などの効果的な連携を図る能力の養成

## 【 大学院 】

### ○ 看護学研究科（修士課程）

看護の理念や専門的知識、技術を教授・研究することを通じて、社会の健康問題を人々とともに解決し、人々の健康生活の向上に貢献することができる豊かな人間性・創造性を持った、専門看護師（CNS）及び研究者を育成する。

また、将来にわたる看護の実践・教育・研究活動を通して、看護の変革者として看護学に寄与するとともに、地域に根ざした大学として、地域の人々の健康を促進する文化を創造し、発展させる能力を身に付けた看護専門識者を育成する。

さらには、ヒューマニズムの立場に立ち、地域の人々の健康問題を、個人―家族―地域のダイナミズムを視野において、倫理的・科学的判断に裏付けされた質の高い看護ケアを提供できる看護専門識者を育成する。

### ○ 人間生活学研究科（修士課程）

人間及び人間生活について、生活科学領域、社会福祉領域、文化領域の複数の研究領域から複合的に教育・研究し、複合的な職業能力を有する高度専門職業人を養成する。

### ○ 健康生活科学研究科（博士後期課程）

健康生活に関する学術的な課題を自立して研究し、健康生活科学に寄与する高度な専門的知識や技術を創造する研究者を育成する。

併せて、健康生活科学の知識・技術、研究能力を身につけ、高度に専門的な業務に従事することのできる高度専門職業人を育てる教育者を育成する。

本研究科では、次のような研究へのアプローチを行う。

- \* 健康を基本的な権利として捉え、ヒューマニズムの理念に基づき、生活者としての人間の視点から健康生活の実現に向けての研究
- \* 生涯を通して健康で安心して暮らすことができるような個人システム、家族システム、生活システム、社会システムの探求・研究
- \* 健康や健康生活に関わる諸問題を「看護学」「生活科学」「社会福祉学」の知識・技術を軸に、複眼的な視点からの研究

## 2 教育科目及び受講者の状況

### 【学 部】

#### (1) 共通教育科目 (平成22年度)

##### 土佐学科目

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
土佐の歴史と文化	77	土佐の自然と暮らし	46
土佐の経済とまちづくり	102	土佐の健康と福祉	171

##### 女性学科目

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
女性学入門	148	女性の生活と健康	139
女性とキャリア	86		

##### 教養科目

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
人 文 科 学 系	倫理学	170	社 会 科 学 系	福祉の世界	20
	心の科学	174		看護の世界	21
	哲学入門	175		ユニバーサルデザイン基礎論	31
	音楽入門	141		地域おこし論	0
	絵画を読む	47	自 然 科 学 系	数の世界	28
	日本語の表現技術	44		生活と統計学	64
	文学の世界	13		物理の考え方	16
	日本近現代史	8		生活の中の化学	62
社 会 科 学 系	日本国憲法	280		地球の科学	61
	暮らしと経済学	28		生活デザインの世界	37
	現代社会論	40		食の科学	97
	国際社会と日本	24			

##### 情報科目

(単位:人)

##### 健康スポーツ科目

(単位:人)

授 業 科 目	受講者数	授 業 科 目	受講者数
情報と社会	16	心とからだの科学	108
情報処理概論	173	健康スポーツ科学Ⅰ	247
コンピュータリテラシー	280	健康スポーツ科学Ⅱ	227

#### ○生活科学部 生活デザイン学科

(単位:人)

授 業 科 目		受講者数	授 業 科 目		受講者数
英 語	英語コミュニケーションⅠ	72	フ ラ ン ス 語	フランス語初級Ⅰ	1
	英語コミュニケーションⅡ	8		フランス語初級Ⅱ	0
	英語コミュニケーションⅢ	2		フランス語中級Ⅰ	3
				フランス語中級Ⅱ	1
中 国 語	中国語初級Ⅰ	2	ド イ ツ 語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	2		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	1		ドイツ語中級Ⅱ	0

## ○生活科学部 健康栄養学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	45	フランス語	フランス語初級Ⅰ	0
	英語コミュニケーションⅡ	22		フランス語初級Ⅱ	0
	英語コミュニケーションⅢ	1		フランス語中級Ⅰ	0
		フランス語中級Ⅱ		0	
中国語	中国語初級Ⅰ	0	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	0		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	0		ドイツ語中級Ⅱ	0

## ○生活科学部 環境理学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	73	フランス語	フランス語初級Ⅰ	1
	英語コミュニケーションⅡ	17		フランス語初級Ⅱ	1
	英語コミュニケーションⅢ	5		フランス語中級Ⅰ	0
		フランス語中級Ⅱ		0	
中国語	中国語初級Ⅰ	0	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	2		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	0		ドイツ語中級Ⅱ	0

## ○文化学部 文化学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	300	フランス語	フランス語初級Ⅰ	16
	英語コミュニケーションⅡ	123		フランス語初級Ⅱ	13
	英語コミュニケーションⅢ	74		フランス語中級Ⅰ	9
		フランス語中級Ⅱ		10	
中国語	中国語初級Ⅰ	63	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	25
	中国語初級Ⅱ	58		ドイツ語初級Ⅱ	25
	中国語中級Ⅰ	74		ドイツ語中級Ⅰ	6
	中国語中級Ⅱ	73		ドイツ語中級Ⅱ	6

## ○看護学部 看護学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	232	フランス語	フランス語初級Ⅰ	0
	英語コミュニケーションⅡ	20		フランス語初級Ⅱ	0
	英語コミュニケーションⅢ	17		フランス語中級Ⅰ	0
		フランス語中級Ⅱ		0	
中国語	中国語初級Ⅰ	0	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	0		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	0		ドイツ語中級Ⅱ	0

## ○社会福祉学部 社会福祉学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
英語	英語コミュニケーションⅠ	207	フランス語	フランス語初級Ⅰ	0
	英語コミュニケーションⅡ	7		フランス語初級Ⅱ	0
	英語コミュニケーションⅢ	2		フランス語中級Ⅰ	0
		フランス語中級Ⅱ		0	
中国語	中国語初級Ⅰ	0	ドイツ語	ドイツ語初級Ⅰ	0
	中国語初級Ⅱ	0		ドイツ語初級Ⅱ	0
	中国語中級Ⅰ	0		ドイツ語中級Ⅰ	0
	中国語中級Ⅱ	0		ドイツ語中級Ⅱ	0

(2) 専門教育科目 (平成22年度)

○生活科学部 生活デザイン学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
学部共通	生活デザイン学概論	1	衣と生活	服飾工芸実習	16
	健康栄養学概論	2		アパレル情報論	22
	環境理学概論	2		アパレル情報演習	13
	生涯発達論	4		被服環境科学	3
	生活科学論A	未開講		被服環境科学演習	未開講
	生活科学論B	未開講		ファッション・ビジネス論	未開講
学科基礎	生活経済学	23	住と生活	住居学	1
	コミュニケーション論	未開講		住居一般構造	未開講
	地域生活論	未開講		住居一般構造実習Ⅰ	6
	家族関係論	未開講		住居一般構造実習Ⅱ	6
	生活様式論	未開講		室内計画論	10
	衣生活学	未開講		住居材料学	39
	住生活学	未開講		住居環境・設備学	22
	生活素材論	未開講		住文化史	25
	食様式論	27		住居計画学	6
	基礎デザイン論	未開講		住居施行	未開講
	色彩学	未開講		ハウジング論	10
生活のデザイン	環境デザイン論	26	居住地計画論	14	
	空間デザイン論	23	住居法規	12	
	アパレルデザイン論	27	住居設計基礎実習	1	
	アパレルデザイン実習	24	住居設計実習Ⅰ	6	
	ユニバーサルデザイン各論	25	住居設計実習Ⅱ	10	
	ユニバーサルデザイン演習	7	住居設計実習Ⅲ	10	
			住居設計実習Ⅳ	10	
生活の経営	生活経営学	24	食と生活	調理科学	1
	生活情報論(実習を含む)	11		調理学実習	未開講
	生活法学	30		調理科学実験	15
	マーケティング論	29	情報	情報科学演習Ⅰ	18
	消費生活論	22		情報科学演習Ⅱ	4
	生活調査法	26	関連科目	フードシステム学	48
	生活調査実習	23		基礎栄養学	40
衣と生活	被服材料学	22		基礎食品学	未開講
	被服材料学実験	22		家庭機械・家庭電気	14
	被服材料学演習	未開講		保育学(実習及び家庭看護を含む)	17
	生活材料物理化学	9	その他	企業実習	18
	生活材料物理化学実験	未開講		課題研究	生活デザイン課題演習
	繊維製品消費科学	9	卒業研究		20
	衣文化論	未開講			
	被服学実験Ⅰ	未開講			
	被服学実験Ⅱ	未開講			
	服飾造形実習Ⅰ	22			
	服飾造形実習Ⅱ	1			

○生活科学部 健康栄養学科(健康栄養学部の学生を含む)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
基礎科目	健康栄養学基礎	40	栄養教育論	栄養教育論実習Ⅰ	21
	健康栄養学応用	39		栄養教育論実習Ⅱ	21
社会・環境と健康	人間生活環境論	43	学校栄養指導論Ⅰ	学校栄養指導論Ⅰ	20
	食事介護実習	21		学校栄養指導論Ⅱ	19
	保健医療福祉論	40	臨床栄養学	臨床栄養学Ⅰ	21
	医療統計学	41		臨床栄養学Ⅱ	未開講
	健康情報論実習	40		臨床栄養学Ⅲ	22
	こころと身体活動	24		臨床生理学	22
人体の構造と機能 疾病の成り立ち	生化学Ⅰ	39		臨床栄養学実習Ⅰ	21
	生化学Ⅱ	23	臨床栄養学実習Ⅱ	21	
	生化学実験Ⅰ	22	公衆栄養学	公衆栄養学	23
	生化学実験Ⅱ	22		地域栄養アセスメント	22
	人体の構造と機能Ⅰ	41		地域保健実習	21
	人体の構造と機能Ⅱ	39	給食経営管理論	給食経営管理論	22
	臨床検査医科学	21		給食計画論	22
	病理学	23		大量調理論	22
	人間病態論	21		給食経営管理実習	21
	運動生理学	22		給食実務実習	21
解剖生理学実験	21	総合演習	総合演習(管理栄養士)	21	
食べ物と健康	食品学	41	臨地実習	給食経営管理臨地実習	21
	食品学実験	39		臨床栄養学臨地実習Ⅰ	21
	基礎食品学実験	23		臨床栄養学臨地実習Ⅱ	21
	食品有機化学	22		地域保健臨地実習	21
	食品有機化学実験	22	その他	数理統計学	未開講
	食品成分と疾病予防	22		健康管理論	17
	食品の栄養素と機能	43	関連科目	生活経済学	2
	身近な毒と食品	23		生活経営学	未開講
	食品衛生学実験	21		保育学(実習及び家庭看護を含む)	未開講
	フードシステム学	48		衣生活学	未開講
	調理学	39		服飾造形実習Ⅰ	未開講
	調理学実習Ⅰ	40		服飾造形実習Ⅱ	未開講
	調理学実習Ⅱ	55		住居学(製図を含む)	未開講
調理科学実験	15	家庭機械・家庭電気	2		
基礎栄養学	基礎栄養学	40	その他 課題研究	企業実習	未開講
	基礎栄養学実験	40		卒業研究	20
応用栄養学	応用栄養学Ⅰ	40			
	応用栄養学Ⅱ	23			
	応用栄養学実験	21			
	実践栄養学	23			
栄養教育論	栄養教育論	21			
	栄養情報処理論	21			
	栄養カウンセリング論	21			

○生活科学部 環境理学科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
学部共通	生活デザイン学概論	未開講	地球と環境	自然環境学	23
	健康栄養学概論	未開講		地球変動学	23
	環境理学概論	4		古環境学	14
	生涯発達論	未開講		地球エネルギー論	16
	生活科学論A	未開講		環境保全学	22
	生活科学論B	未開講		固体地球科学	22
学科基礎	物理学通論Ⅰ	8	物質と環境	流体地球科学	12
	物理学通論Ⅱ	未開講		気象学	8
	物理学基礎実験Ⅰ	18		地球環境情報学(実習を含む)	8
	物理学基礎実験Ⅱ	18		物質科学概論	26
	化学通論Ⅰ	6		力学	22
	化学通論Ⅱ	未開講		解析力学	4
	化学基礎実験Ⅰ	21	量子物理学	36	
	化学基礎実験Ⅱ	15	量子力学	1	
	生物学通論Ⅰ	3	流体力学	33	
	生物学通論Ⅱ	未開講	電磁気学	9	
	生物学基礎実験Ⅰ	未開講	固体物理学	17	
	生物学基礎実験Ⅱ	未開講	環境物質学概論	34	
	地学通論Ⅰ	未開講	環境有機化学	7	
	地学通論Ⅱ	未開講	環境化学	8	
	地学基礎実験Ⅰ	23	環境化学実験	5	
	地学基礎実験Ⅱ	22	エントロピー論	30	
	解析学Ⅰ	未開講	熱とエネルギー	2	
	解析学Ⅱ	未開講	応用物理学	18	
	解析学演習	未開講	環境分析化学	5	
	線形代数学	22	化学計測学(実習を含む)	4	
	線形代数学演習	14	環境形成	環境理学特論	未開講
	応用数学Ⅰ	19		環境理学セミナー	12
	応用数学Ⅱ	3	情報	計算機科学概論	30
	数理統計学	27		プログラミング通論Ⅰ	32
	科学史	未開講		プログラミング通論Ⅱ	29
	生命と環境	生命科学		28	プログラミング実習Ⅰ
情報生理学		23		プログラミング実習Ⅱ	29
生命史		22	情報処理概論	18	
生態学		22	データ処理実習	19	
環境生物学		25	その他	企業実習	15
環境生物学実験		12		課題研究	卒業研究
野外実習		未開講			
臨界実習	27				
生殖生物学	5				

○文化学部 文化学科

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
文化基礎科目群	文化学入門	90	文学専修	平安朝文学演習A	10		
	基礎演習	90		平安朝文学演習B	9		
	土佐地域文化研究(方言)	104		日本文学演習A	4		
	土佐地域文化研究(祭り)	10		日本文学演習B	4		
	土佐地域文化研究(スポーツ)	15		日本近世文学演習A	12		
	土佐地域文化研究(民俗)	未開講		日本近世文学演習B	11		
	土佐地域文化研究(教育)	未開講		日本近現代文学演習A	22		
	土佐地域文化研究(文学)	30		日本近現代文学演習B	23		
	土佐地域文化研究(地域学)	14		中国古典文学演習A	5		
	新聞論	99		中国古典文学演習B	5		
	情報処理演習	25		中世イギリス文学演習	3		
	プレゼンテーション論	18		ルネサンスイギリス文学演習	3		
	フィールド実習Ⅰ	23		現代イギリス文学演習A	5		
	フィールド実習Ⅱ	7		現代イギリス文学演習B	5		
	フィールド実習Ⅲ	未開講		アメリカ文学演習A	4		
	フィールド実習Ⅳ	6		アメリカ文学演習B	6		
	フィールド実習Ⅴ	10		書評Ⅰ	11		
	日本学フィールド実習	未開講		書評Ⅱ	10		
	専修科目群	日本文学入門		91	専修科目群	日本学Ⅰ	6
		英米文学入門		34		日本文化概論	29
日本文学史		46	日本文化論講読A	14			
中国文学史		25	日本文化論講読B	12			
イギリス文学史		34	日本文化論演習A	7			
アメリカ文学史		26	日本文化論演習B	8			
比較文学		61	民俗学	114			
文学批評理論		39	民俗学講読	19			
日本文学特論		未開講	民俗文化論	18			
日本近世文学特論		12	日本史	47			
日本近代文学特論		未開講	日本思想史	14			
日本古典文学制度講義		33	書道	43			
日本近現代詩歌論		68	日本文化史	15			
中国古典文学論		28	考古学	36			
日本神話講読		68	中国文化論	67			
物語文学講読A		65	アジア思想史	87			
物語文学講読B		75	現代アジア文化論	11			
日本文学講読		36	英米文化概論	47			
日本近世文学講読A		24	英米文化史A	45			
日本近世文学講読B		15	英米文化史B	21			
日本近代文学講読		73	西洋史	未開講			
日本現代文学講読		72	比較宗教学	未開講			
中国古典文学講読A		68	近現代文化論	未開講			
中国古典文学講読B		44	近現代生活史	24			
近代イギリス文学講読A		6	消費社会論講読	9			
近代イギリス文学講読B		5	現代社会論	119			
現代イギリス文学講読A		8	現代社会論講読ⅠA	26			
現代イギリス文学講読B		未開講	現代社会論講読ⅠB	69			
アメリカ文学講読		12	現代社会論講読Ⅱ	未開講			
日本語文章構成法		108	現代社会論演習ⅠA	19			
日本古典文学論文講読		未開講	現代社会論演習ⅠB	20			

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
専修科目群	文化創造専修	現代社会論演習ⅡA	7	言語コミュニケーション専攻	英語文法・英作文A	85
		現代社会論演習ⅡB	6		英語文法・英作文B	59
		地域文化論Ⅰ	19		英語音声学	35
		地域文化論Ⅱ	未開講		検定英語ⅠA	38
		地域文化特論	未開講		検定英語ⅠB	40
		地域文化論講読	48		検定英語ⅡA	34
		地域文化論演習A	19		検定英語ⅡB	34
		地域文化論演習B	14		言語文化論	未開講
		文化政策学Ⅰ	12		英語言語文化論講読ⅠA	20
		文化政策学Ⅱ	13		英語言語文化論講読ⅠB	30
		文化政策学講読A	27		英語言語文化論講読ⅡA	未開講
		文化政策学講読B	14		英語言語文化論講読ⅡB	14
		まちづくり政策論	18		英語言語文化論演習ⅠA	12
		文化政策学演習A	12		英語言語文化論演習ⅠB	10
		文化政策学演習B	10		英語言語文化論演習ⅡA	15
		NPO論	53		英語言語文化論演習ⅡB	12
		ジェンダー論	未開講		英語言語文化論演習ⅢA	13
		ジェンダー論講読	36		英語言語文化論演習ⅢB	14
		ジェンダー論演習A	19		対照言語学	24
		ジェンダー論演習B	19		日本語論	68
		文化人類学	6		日本語史	99
		文化人類学講読	18		日本語音声学・音韻論	59
		文化人類学演習A	15		日本語言語文化論講読A	30
		文化人類学演習B	15		日本語言語文化論講読B	74
	文化哲学	38	日本語言語文化論演習A		20	
	公共哲学	17	日本語言語文化論演習B		23	
	人間学	32	日本語教授法		28	
	哲学講読A	20	日本語教育実習		7	
	哲学講読B	14	日本語教育法演習		10	
	哲学演習A	9	日本語教育教材論		32	
	哲学演習B	9	異文化コミュニケーション論		51	
	現代思想	38	留学セミナー		6	
	日本学Ⅱ	7	比較文化論Ⅰ		42	
日本学Ⅲ	3	比較文化論Ⅱ	36			
日本学Ⅳ	6	比較文化論講読Ⅰ	6			
言語コミュニケーション専攻	日本語コミュニケーションⅠ	3	比較文化論講読Ⅱ	37		
	日本語コミュニケーションⅡ	3	比較文化論演習ⅠA	16		
	日本語コミュニケーションⅢ	未開講	比較文化論演習ⅠB	17		
	中国語コミュニケーションA	47	比較文化論演習ⅡA	未開講		
	中国語コミュニケーションB	19	比較文化論演習ⅡB	6		
	中級英語リスニング	38	比較日本学Ⅰ	10		
	上級英語リスニング	9	比較日本学Ⅱ	2		
	中級英語スピーキング	19	比較日本学Ⅲ	9		
	上級英語スピーキング	16	その他	1		
	中級英語アカデミックライティング	16	企業実習	62		
上級英語アカデミックライティング	11	卒業研究	93			

○看護学部 看護学科

(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
専門基礎科目	医学の世界	80	看護基礎科目	援助関係論	81	
	人体のしくみⅠ-A	81		フィジカルアセスメントⅠ	80	
	人体のしくみⅠ-B	80		フィジカルアセスメントⅡ	80	
	人体のしくみⅡ-A	80		治療援助論Ⅰ	45	
	人体のしくみⅡ-B	81		治療援助論Ⅱ	45	
	人体のしくみの乱れⅠ	45		症状と看護	45	
	人体のしくみの乱れⅡ	42		看護援助の動向と課題	10	
	心のしくみ	80		ふれあい看護実習	80	
	病態と治療Ⅰ	42		基礎看護援助実習	43	
	病態と治療Ⅱ	42		看護基盤実習	未開講	
	診断学	49	看護管理科目	看護システム論	48	
	微生物学	45		看護サービス論	49	
	栄養学	80		看護教育論	2	
	生化学	80		看護管理の動向と課題	1	
	薬理学	84		チーム医療実習	45	
	治療学総論	45		看護管理実習	48	
	小児と疾患	45		看護臨床科目	急性期看護論	41
	母性学	45			急性期看護援助論	44
	保健統計	49	回復期看護援助論		48	
	疫学	48	急性期看護の動向と課題		未開講	
	健康管理論	48	急性期看護実習		44	
	地域医療政策	48	慢性期看護論		41	
	生命の科学と倫理	78	慢性期看護援助論		48	
	医療史	16	終末期看護援助論		48	
	社会保障と看護	76	慢性期看護の動向と課題		2	
	心理的理解と心理的支援	45	慢性期看護実習		45	
	行動科学	80	老人看護学	老人看護学総論	129	
	保健行動論	16		老人の健康と看護	45	
	人間工学	6		老人看護援助論	41	
	公衆衛生学	48		老人看護の動向と課題	2	
在宅医療	42	老人看護実習		39		
医療と経営	9	精神看護学		精神看護学総論	48	
助産学	12			精神の健康と看護	41	
助産診断学	12			精神看護援助論	45	
危機管理:周産期医療	8			精神看護の動向と課題	5	
地域母子保健政策	12	精神看護実習		45		
看護基礎科目	基礎看護学	看護学総論	80	小児看護学	小児看護学総論	49
		健康と看護	79		小児の健康と看護	44
		環境と看護	80		小児看護援助論	44
		人間と看護	82		小児看護の動向と課題	4
		看護研究方法論	49		小児看護実習	45
	看護援助学	看護哲学と倫理	48	母性看護学	母性看護学総論	49
		生活と看護	80		母性看護対象論	45
		生活援助論Ⅰ	40		母性看護援助論	45
		生活援助論Ⅱ	80		母性看護の動向と課題	3
		生活援助論Ⅲ-1	45		母性看護実習	45
看護基礎科目	看護援助学	生活援助論Ⅲ-2	45	助産看護学	助産看護学総論	4
		看護過程論	45		助産看護診断論	4
					助産技術論	4
					助産看護援助論	4

(その2)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目	受講者数		
看護臨床科目	助産看護学	助産看護管理論	4	総合科目	看護セミナーⅢ	3
		助産看護の動向と課題	4		看護セミナーⅣ	3
		助産看護実習Ⅰ	4		看護セミナーⅤ	未開講
		助産看護実習Ⅱ	4		看護セミナーⅥ	30
	在宅看護学	在宅看護学総論	47		看護セミナーⅦ	5
		在宅看護対象論	41		看護セミナーⅧ	45
		在宅看護リエゾン論	13		看護セミナーⅨ	2
		在宅看護援助論	45		看護セミナーⅩ	3
		在宅看護の動向と課題	4		臨床看護論Ⅰ	5
		在宅看護実習	39		臨床看護論Ⅱ	29
		地域看護学	51		臨床看護論Ⅲ	4
	地域看護学	地域の健康と看護	47		臨床看護論Ⅳ	16
		地域看護援助論	47		臨床看護論Ⅴ	24
		地域看護の動向と課題	7		看護実践論Ⅰ	2
地域看護実習		49	看護実践論Ⅱ		4	
学校保健		14	看護実践論Ⅲ		5	
養護概説	13	看護実践論Ⅳ	2			
総合科目	看護と政策	48	看護実践論Ⅴ		6	
	看護研究	48	看護実践論Ⅵ		6	
	総合看護実習	7	看護実践論Ⅶ		17	
	バイオロジカルナーシング	6	看護実践論Ⅷ		未開講	
	治療と看護	3	看護実践論Ⅸ		8	
	看護とデータ分析	45	最新実践看護講座Ⅰ	4		
	看護と文化	6	最新実践看護講座Ⅱ	1		
	看護セミナーⅠ	16	最新実践看護講座Ⅲ	未開講		
	看護セミナーⅡ	22	最新実践看護講座Ⅳ	未開講		
			看護学の動向と課題	22		

○社会福祉学部 社会福祉学科  
(その1)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
学部 基本 科目	福祉対象入門	75	社会 福祉 士	高齢者に対する支援と介護保険制度	90
	福祉援助入門	75		障害者に対する支援と障害者自立支援制度	34
	現代社会と福祉	76		児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	32
	相談援助の基盤と専門職	58		相談援助演習	32
	福祉行財政と福祉計画	未開講		社会福祉ふれあい実習	59
	地域福祉の理論と方法	33		相談援助実習指導	32
	相談援助の理論と方法	32		相談援助実習	未開講
	社会保障	75	精神 保健 福祉 士	精神医学	23
	低所得者に対する支援と生活保護制度	32		精神保健学	21
	人体の構造と機能及び疾病	33		精神科リハビリテーション学	40
	心理学理論と心理的支援	103		精神保健福祉論	21
	社会理論と社会システム	58		精神保健福祉援助技術各論	21
	保健医療サービス	32		精神保健福祉援助演習	21
	権利擁護と成年後見制度	34		精神保健福祉ふれあい実習	29
	福祉サービスの組織と経営	未開講	精神保健福祉援助実習	40	
	就労支援サービス	43	福祉 士 指 定 科 目	介護の基本Ⅰ	17
	更生保護制度	34		介護の基本Ⅱ	17
	社会福祉史	30		介護の基本Ⅲ	未開講
	面接技法	31		コミュニケーション技術	17
	ケアマネジメント論	34		生活支援技術Ⅰ	17
事例研究法	33	生活支援技術Ⅱ		17	
介護技術	29	生活支援技術Ⅲ		17	
相 談 援 助 展 開 科 目	実践記録法	未開講		生活支援技術Ⅳ	未開講
	チームアプローチ	未開講		生活支援技術Ⅴ	未開講
	スーパービジョン	未開講		介護過程Ⅰ	未開講
	ケアマネジメント演習	19		介護過程Ⅱ	未開講
	ケアプラン策定法	未開講		介護過程Ⅲ	未開講
	コミュニティソーシャルワーク	未開講		介護総合演習Ⅰ	17
	福 祉 新 領 域 科 目	国際福祉論		未開講	介護総合演習Ⅱ
女性福祉論		11		介護実習Ⅰ	未開講
医療福祉論		30		介護実習Ⅱ	未開講
医療ソーシャルワーク論		29		発達と老化の理解Ⅰ	17
福祉NPO論		32	発達と老化の理解Ⅱ	未開講	
子育て支援論		32	認知症の理解Ⅰ	未開講	
虐待防止論		33	認知症の理解Ⅱ	未開講	
特 別 演 習 科 目	社会福祉特別演習Ⅰ	17	障害の理解Ⅰ	未開講	
	社会福祉特別演習Ⅱ	83	障害の理解Ⅱ	未開講	
	社会福祉特別演習Ⅲ	43	こころとからだのしくみⅠ	17	
	社会福祉特別演習Ⅳ	67	こころとからだのしくみⅡ	未開講	
福 祉 研 究 科 目	社会福祉入門演習	75			
	社会福祉基礎演習	75			
	福祉研究法	34			
	社会調査の基礎	32			
	福祉研究演習Ⅰ	36			
	福祉研究演習Ⅱ	36			
	福祉研究演習Ⅲ	34			
	地域福祉活動Ⅰ	18			
地域福祉活動Ⅱ	17				

(その2)

(単位:人)

授 業 科 目		受 講 者 数
基 本 科 目	社会福祉法制論	34
	社会福祉行財政論	34
	高齢者福祉論 I	1
	社会福祉施設経営管理論	11
	国際福祉論 I	5
展 開 科 目	方法・技術科目 社会福祉援助技術各論 I - b	1
	社会福祉援助技術各論 II - a	34
	社会福祉援助技術各論 II - b	32
	社会福祉援助技術演習 I	2
	社会福祉援助技術演習 III	33
	社会福祉援助技術演習 IV	33
展 開 科 目	分野・領域科目 児童福祉論 II	1
	障害者福祉論 II	1
	高齢者福祉論 II	2
	国際福祉論 II	2
	演習科目 福祉研究法 II	1
	社会福祉外書講読 I	3
	社会福祉外書講読 II	1
	実習科目 社会福祉現場実習 II	33
	社会福祉現場実習 III	33
関 連 科 目	高齢者保健論	10

(3) 教職に関する専門教育科目 (平成22年度)

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
教職に関する専門教育科目	教師論	76	教職に関する専門教育科目	道德教育論	82
	教育原理	68		特別活動論	69
	発達心理学	87		教育方法論	57
	教育心理学	24		生徒指導論	58
	教育社会学	82		教育相談論	79
	同和教育	61		教育基礎理論	14
	教育課程論	62		教育カリキュラム開発論	30
	家庭科教育法Ⅰ	未開講		学校健康教育方法論	15
	家庭科教育法Ⅱ	未開講		総合演習	79
	家庭科教育法Ⅲ	8		教育実習Ⅰ	31
	家庭科教育法Ⅳ	9		教育実習Ⅱ	22
	理科教育法Ⅰ	12		養護実習	6
	理科教育法Ⅱ	13		学校栄養教育実習	12
	国語科教育法Ⅰ	12	学芸員専門資格に関する教育科目	生涯学習概論	30
	国語科教育法Ⅱ	14		博物館学Ⅰ	26
	英語科教育法Ⅰ	13		博物館学Ⅱ	18
	英語科教育法Ⅱ	11		博物館学Ⅲ	23
	看護科教育法Ⅰ	未開講		博物館実習講義	20
	看護科教育法Ⅱ	未開講		博物館実習	12
	福祉科教育法Ⅰ	未開講		視聴覚教育メディア論	27
福祉科教育法Ⅱ	未開講	教育学概論	23		

## 【 大学院 】 (平成22年度)

## ○看護学研究科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数	
看護 共 通 科 目	看護理論と実践	8	がん 看 護 学	がん看護論	2	
	看護研究と実践	8		がん看護対象論	2	
	看護倫理	8		がん患者看護展開論	4	
	看護教育論	14		がん患者対症看護援助論	2	
	看護サービス管理論	8		がん診断・治療学	4	
	看護学の動向と展望	16		がん薬理学	6	
	データ分析方法論	8		がん看護課題研究	4	
	病態生理学	2		がん看護学実践演習Ⅰ	2	
	フィジカルアセスメント特論	6		がん看護学実践演習Ⅱ	4	
	こころの発達	2		がん看護学実践演習Ⅲ	4	
	保健医療政策と経済	16		がん看護学実践演習Ⅳ	4	
	看護コンサルテーション論	8				
	家族 看 護 学	家族看護論		8	小 児 看 護 学	小児看護論
家族看護援助論		8	小児看護対象論	2		
家族と病気		2	小児看護方法論Ⅰ	2		
家族療法		0	小児看護方法論Ⅱ	2		
家族看護学演習		2	小児診断・治療学	4		
家族ケアの開発		1	小児薬理学	4		
家族看護課題研究		1	小児看護課題研究	2		
家族看護学実践演習Ⅰ		2	小児看護実践演習Ⅰ	2		
家族看護学実践演習Ⅱ		1	小児看護実践演習Ⅱ	2		
家族看護学実践演習Ⅲ		1	小児看護実践演習Ⅲ	2		
精 神 看 護 学	家族看護学実践演習Ⅳ	0	慢 性 看 護 学	小児看護実践演習Ⅳ	2	
	看護研究演習Ⅰ(家族看護研究演習)	0		慢性看護論	0	
	家族看護学研究方法	0		慢性看護対象論	0	
	精神看護論	0		慢性看護援助論	0	
	精神看護対象論	0		慢性看護展開論	0	
	精神看護方法論Ⅰ	4		慢性看護診断・治療学	0	
	精神看護方法論Ⅱ	0		慢性看護薬理学	0	
	精神看護学演習Ⅰ	0		慢性看護学課題研究	0	
	精神看護学演習Ⅱ	0		慢性看護学実践演習Ⅰ	0	
	精神診断・治療学	4		慢性看護学実践演習Ⅱ	0	
専 攻 領 域 科 目	精神薬理学	0	科 目 看 護 管 理 学	慢性看護学実践演習Ⅲ	0	
	精神看護課題研究	4		慢性看護学実践演習Ⅳ	0	
	精神看護学実践演習Ⅰ	0		看護管理論	0	
	精神看護学実践演習Ⅱ	4		システム経営管理論	0	
	精神看護学実践演習Ⅲ	4		看護管理展開論	0	
	精神看護学実践演習Ⅳ	3		看護管理の動向と展望	0	
	在宅老人看護論	2		看護管理課題研究	0	
	老人看護論	0		看護管理学実践演習Ⅰ	0	
	老人看護展開論	0		看護管理学実践演習Ⅱ	0	
	在宅看護展開論	3		看護管理学実践演習Ⅲ	0	
地 域 ・ 在 宅 ・ 老 人 看 護 学	在宅老人ケアシステム論	1	臨 床 看 護 学	看護研究演習Ⅲ(看護管理学研究演習)	1	
	老人診断・治療学	3		看護管理学研究方法	1	
	老人薬理学	3		成人看護ケア研究	成人看護ケア研究	8
	地域看護論	0			精神看護ケア研究	5
	地域看護展開論Ⅰ	0			老人看護ケア研究	5
	地域看護展開論Ⅱ	0			がん看護ケア研究	3
	地域ケアシステム論	0			小児看護ケア研究	未開講
	看護研究演習Ⅱ(地域看護学研究演習)	0			臨床看護管理研究	5
	地域・在宅・老人看護課題研究	3			慢性期看護ケア研究	未開講
	在宅看護論	2			母性・助産看護ケア研究	未開講
	在宅看護方法論Ⅰ	2			臨床看護学研究演習Ⅰ	4
	在宅看護方法論Ⅱ	2			臨床看護学研究演習Ⅱ	4
	在宅看護方法論Ⅲ	2		臨床看護学研究方法Ⅰ	1	
	在宅ケアシステム論	2		臨床看護学研究方法Ⅱ	1	
	在宅看護展開論Ⅰ	2		地 域 保 健 学	地域ケア研究	5
	在宅看護展開論Ⅱ	2			学校保健研究	3
	老人看護学実践演習Ⅰ	0			家族ケア研究	8
	老人看護学実践演習Ⅱ	1			在宅ケア研究	7
	老人看護学実践演習Ⅲ	1			保健学研究	未開講
	老人看護学実践演習Ⅳ	1			地域看護学研究演習Ⅰ	4
地域看護学実践演習Ⅰ	0	地域看護学研究演習Ⅱ	4			
地域看護学実践演習Ⅱ	0	地域看護学研究方法Ⅰ	0			
地域看護学実践演習Ⅲ	0	地域看護学研究方法Ⅱ	0			
地域看護学実践演習Ⅳ	0					
在宅看護学実践演習Ⅰ	2					
在宅看護学実践演習Ⅱ	2					
在宅看護学実践演習Ⅲ	2					
在宅看護学実践演習Ⅳ	1					

## ○人間生活学研究科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数		
人間生活学 共通	人間生活健康情報論	5	社会福祉学 領域	社会福祉原論	未開講		
	人間生活福祉政策論	5		ソーシャルワーク論	0		
	人間生活文化論	5		スーパービジョン論	4		
	人間生活論演習Ⅰ	5		高齢者福祉論	未開講		
	人間生活論演習Ⅱ	5		児童福祉論	1		
	人間生活論演習Ⅲ	5		障害者福祉論	2		
	特別講義Ⅰ(人間環境論)	5		地域福祉論	0		
	特別講義Ⅱ(保健・医療・福祉制度論)	未開講		介護福祉論	2		
	特別講義Ⅲ(文化政策論)	4		国際福祉政策論	4		
	特別講義Ⅳ(生活環境論)	2		福祉行財政論	3		
	特別講義Ⅴ(データ解析論)	2		地域文化論Ⅰ	5		
	生活科学 領域	人間栄養論Ⅰ		6	文化領域	地域文化論Ⅱ	6
		人間栄養論Ⅱ		5		日本文化論Ⅰ	1
食品総合科学論		4	日本文化論Ⅱ	1			
栄養疫学論		4	英米文化論Ⅰ	1			
栄養教育持論		未開講	英米文化論Ⅱ	1			
住生活論		4	ジェンダー論	4			
住環境論		2	課題研究 演習	課題研究演習		26	
衣生活論		2					
環境生態論		6					
環境解析論Ⅰ		0					
環境解析論Ⅱ		2					

## ○健康生活科学研究科

(単位:人)

授業科目		受講者数	授業科目		受講者数
研究指導 科目	看護学特別研究Ⅰ	7	生活科学 領域 研究支援 科目	臨床栄養論	0
	看護学特別研究Ⅱ	12		栄養生理論	0
	看護学特別研究Ⅲ	7		保健環境論	未開講
	生活科学特別研究Ⅰ	1		居住環境論	0
	生活科学特別研究Ⅱ	0		環境生態論	0
	生活科学特別研究Ⅲ	0		地球環境解析論	0
	社会福祉学特別研究Ⅰ	1		医療・福祉制度論	0
	社会福祉学特別研究Ⅱ	0		精神障害者福祉論	0
	社会福祉学特別研究Ⅲ	1		介護支援論	0
看護学 領域 研究支援 科目	看護科学と理論	4	社会福祉学 領域	社会福祉原理論	3
	看護科学と研究Ⅰ	4		児童・家族福祉論	未開講
	看護科学と研究Ⅱ	4		地域福祉政策論	未開講
	看護科学と倫理	4	共通 科目	社会福祉援助方法論	未開講
	小児看護論	2		健康科学論	未開講
	がん看護論	0		健康政策論	未開講
	慢性看護論	0		身体表現論	0
	成人看護論	2			
	精神看護論	4			
	家族看護論Ⅰ	1			
	家族看護論Ⅱ	1			
	地域看護論	0			
	地域看護支援論	4			
看護システム経営論	0				
生命科学論	未開講				

※「未開講」・・・隔年開講などにより年度当初から未開講科目であったもの

※「0」・・・年度当初開講予定科目で、院生がいらないなどの理由で開講されなかったもの

## 3 教員免許及び国家資格取得の状況

## (1) 教員免許申請状況 (平成23年3月31日現在)

(単位:人)

学 部	学 科	種 類	教 科	申請者数
生活科学部	生活デザイン学科	中一種 高一種	家庭	3
		高一種	—	0
	健康栄養学科	栄養一種	—	12
	環境理学科	中一種 高一種	理科	2
		高一種	—	4
文化学部	文化学科	中一種 高一種	国語	2
		高一種	国語	0
		中一種 高一種	英語	12
		高一種	英語	3
		高一種	看護	0
看護学部	看護学科	養護一種	—	6
合 計				44

## (2) 国家試験合格状況

(単位:人)

国家資格	受 験 日	区 分	受 験 者 数	合 格 者 数	合 格 率
保 健 師	平成23年2月18日	新 卒	48	47	97.9%
看 護 師	平成23年2月20日	新 卒	44	44	100.0%
社会福祉士	平成23年1月30日	新 卒	34	30	88.2%
		既 卒	15	6	40.0%
精神保健福祉士	平成23年1月28日 平成23年1月29日	新 卒	18	17	94.4%
管理栄養士	平成23年3月20日	新 卒	20	16	80.0%
助産師	平成23年2月17日	新卒	4	4	100%

## 4 学位及び大学賞・学長賞等の授与状況

## (1) 学位授与状況

(単位：人)

研究科名	修 士		博 士	
	平成22年度	累 計	平成22年度	累 計
看護学研究科	16	143		
人間生活学研究科	10	103		
健康生活科学研究科			3	35
合 計	26	246	3	35

## 【学位授与者一覧（平成22年度）】

## ○博 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成22年9月24日	博士（看護学）	藤田 冬子	高齢者をケアする家族介護者のためのエンハンスメント・プログラムの開発に関する研究
平成23年3月18日	博士（学術）	明崎 禎輝	脳血管障害片麻痺患者の歩行能力獲得に必要なバランス能力の目標値
平成23年3月18日	博士（学術）	吉本 好延	救急搬送を伴った高齢者の転倒状況に関する疫学研究

## ○修 士

授与年月日	学位の種類	氏 名	論 文 名
平成23年3月22日	修士（看護学）	石井 歩	若年がんサバイバーの希望を支える看護ケア－エキスパートナースの実践より－
平成23年3月22日	修士（看護学）	潮 由美子	在宅移行期における訪問看護師が取り組む病棟看護師との協働
平成23年3月22日	修士（看護学）	岡本 麻由美	デイサービスを通じた要介護高齢者の「安心」を支えるケア～小規模デイサービスの施設管理者に焦点をあてて～
平成23年3月22日	修士（看護学）	上総 満高	看護職における職業継続意志に関する研究－トータル・リワードが及ぼす影響－
平成23年3月22日	修士（看護学）	門田 麻里	緩和ケア病棟に入院中の終末期がん患者のレジリエンス
平成23年3月22日	修士（看護学）	木下 結加里	統合失調症をもつ人の症状マネジメント
平成23年3月22日	修士（看護学）	鋤田 晃子	新生児集中治療室における看護師のケアリング行動
平成23年3月22日	修士（看護学）	中井 有里	孤立の状態にある利用者に対する精神科訪問看護師の対人関係拡大への介入
平成23年3月22日	修士（看護学）	西内 舞里	糖尿病合併妊婦と夫の妊娠期の協働
平成23年3月22日	修士（看護学）	福岡 雅津子	摂食障害をもつ人のストレスを高めるケア

授与年月日	学位の種類	氏名	論文名
平成23年3月22日	修士（看護学）	藤原 房子	看護師のキャリアデザインに関する研究
平成23年3月22日	修士（看護学）	榎本 香	精神科看護師が用いる 統合失調症をもつ患者との間の心理的距離のもち方
平成23年3月22日	修士（看護学）	松本 祐佳里	気管支喘息をもつ思春期の子どものライフスキルの獲得
平成23年3月22日	修士（看護学）	三橋 日記	終末期がん患者の家族員のセルフケア
平成23年3月22日	修士（看護学）	山崎 芳	放射線治療を行っているがん患者の不確かさとその対処
平成23年3月22日	修士（看護学）	吉岡 理枝	非がん高齢者を在宅で看取った主介護者の看取りの意味
平成23年3月22日	修士（学術）	石山 雄一	入院患者における睡眠についての研究
平成23年3月22日	修士（学術）	藤原 亮	手指障害者の上肢機能が入院前の栄養状態に与える影響について
平成23年3月22日	修士（社会福祉学）	近藤 倫代	高知県における高校生の修学継続困難の要因に関する一考察 —子どもの貧困の視点から—
平成23年3月22日	修士（学術）	二川 智英美	高齢者の排便と栄養状態に関わる研究
平成23年3月22日	修士（社会福祉学）	稲垣 佳代	就労移行支援事業所における精神障害者への支援に関する研究 ～通所期から就職に至るまでに着目して～
平成23年3月22日	修士（社会福祉学）	岡村 翠	スクールソーシャルワークによる地域での連携 —高知県の「未就労の親」をもつ子どものケースより—
平成23年3月22日	修士（学術）	河村 章代	公立美術館支援団体の変容と教訓
平成23年3月22日	修士（社会福祉学）	公文 理賀	成年後見制度における社会福祉士の専門性の研究 —高知県での専門職後見人への面接調査を通じて—
平成23年3月22日	修士（学術）	佐賀 啓子	救命救急における重症患者の早期経腸栄養管理に関する研究
平成23年3月22日	修士（社会福祉学）	田中 眞希	介護福祉実習における実習指導者の認識と指導方法に関する研究

## (2) 大学賞・学長賞授与状況

## 【大学賞】

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
社会福祉	社会福祉	4	1	入学時から関心を持ち続けた 児童・家庭福祉分野において、ボランティア活動、現場実習、卒業論文と一貫して真摯な姿勢で取り組み、優秀な学業成績を修めた。

## 【学長賞】

学 部	学 科	学年	受賞者数	功 績
社会福祉	社会福祉	4	5	全国生涯学習フォーラム高知大会（まなびピア高知2010）の地域再生フォーラム「地域を元気にする研究事例発表とシンポジウム」において、大学生の部の最優秀賞を受賞した。 住民からの聞き取り調査により住民の声を反映させながら、学生のアイデアを結びつけ、地域のニーズに即した地域再生ビジョンの提案は、高齢化・過疎化地域における人と人との絆を通じた地域再生について、高知女子大学での学びの成果を広く知らしめた。
生活科学	生活デザイン	4	5	高知市永国寺町に居住者・外部の人との交流がもてる集合住宅「c a n v a s -キャンバス」を設計し、平成22年度第16回建築デザインコンペ 製作研究部門・団体の部において「(社)高知県建築士事務所協会[特別賞]」を受賞した。

## (3) サーティフィケーション授与状況

職 名	氏 名	内 容	招 聘 者
北京聯合大学旅游学院学生	孟 俊梅	平成22年4月1日～平成23年3月31日 高知女子大学での交換留学プログラム修了	高知女子大学 (国際交流委員会)
	趙 鑫		
文藻外語学院学生	林 玉珊	平成22年4月1日～平成23年3月31日 高知女子大学での交換留学プログラム修了	高知女子大学 (国際交流委員会)

## 5 FD活動実施状況(平成22年度)

学部	内容	講師・担当者	年月日
生活科学部	FD交流会 「2008年度生活科学部卒業生の満足度調査について」	團野哲也 (高知女子大学生生活科学部准教授)	H22.7.12
	SPODフォーラム参加 場所:高知女子大学池キャンパス(遠隔講義) 「大人数講義法の基本」	参加者(生活デザイン学科 團野哲也, 環境理学科 風間 裕)	H22.7.26
	SPODフォーラム参加 場所:高知大学朝倉キャンパス 「成績評価とフィードバックー評価の原則からルーブリック評価までー」	参加者(生活デザイン学科 團野哲也)	H22.9.17
	FD交流会 「FDer 養成講座研修報告」	名和真一 (高知女子大学生生活科学部助教)	H22.10.25
	FD交流会 「SPODフォーラム参加報告, 大人数講義法の基本」	風間 裕 (高知女子大学生生活科学部准教授)	H22.11.8
	FD交流会 「『大学における教育改善等に関するセンター組織の役割と機能に関する調査研究』(国立教育政策研究所 川島啓二氏)の成果の概要について」	一色健司 (高知女子大学生生活科学部教授)	H22.11.22
	FD交流会 「本学教養教育WGの検討経過と結果」	大村 誠 (高知女子大学生生活科学部教授)	H22.12.13
	FD交流会 「国立大学法人医学部看護学科における共通教育科目の編成(高知大学)」	三浦要一 (高知女子大学生生活科学部准教授)	H23.1.24
健康栄養学部	学生から学ぶ学生相談のこつ	沼田聡 (高知女子大学健康栄養学部)	H22.10.25
	女子大生のメンタルに関わる諸問題について	吉岡房恵 (健康管理センター主任)	H23.2.14
	大学教育のヨーロッパと我国との比較 ー特にベルギーにおける大学教育との比較においてー	ヨース・ジョエル (高知女子大学文化学部)	H23.3.7
	大学教育の米国と我国との比較 ー特に米国コロラド大学における大学教育との比較においてー	Craig Delaney (高知女子大学文化学部非常勤講師)	H23.3.28
文化学部	第1回学部FD研修会 課題: 広義のFD研修会を行う意義、あるいは相方向のススメ	東原信明 (高知女子大学文化部教授)	H22.4.26
	第2回学部FD研修会 課題: インターネットを活用したIT教育の基礎	五百蔵高浩 (高知女子大学文化部教授)	H22.5.24
	第3回学部FD研修会 課題: メンタルヘルス講習	吉岡房恵 (健康管理センター主任)	H22.6.28
	第4回学部FD研修会 どのように男子学生を受け入れるかー共学化に向けてー		H22.7.26
	第5回学部FD研修会 就職活動の現状	森 亜紀子、石山真由美 (永国寺キャンパスわくわくワーク職員)	H22.9.27
	第6回学部FD研修会 課題: 新任教員研修会ー着任して何か困ったことー		H22.10.25
	第7回学部FD研修会 課題: 「基礎演習」の反省と見直し	提案者は「基礎演習」担当教員	H23.3.14
	大学コンソーシアム京都主催: 「2010年度 第16回FDフォーラム 組織的FDの取り組み～FD義務化から現在(いま)～」		H23.3.5 ～6

学 部	内 容	講師・担当者	年月日
看護学部	経験型実習教育の基本的考え方と具体的展開について	講師:安酸史子 (福岡県立大学 教授)	H22.6.5
	高知県看護協会エキスパート研修の指導者を対象とした研究指導に関するコンサルテーション	実施者:中野綾美 (高知女子大学看護学部 教授)	H22.5~11
	『Care transitions program における看護職の役割』	講師:近藤房恵 (米国サミュエル・メリット大学看護学部准教授)	H22.7.22
	Action Research 研究方法論に関する相互方向セミナー	Mr.Jeremiah Mock, Msc, PhD	前期 H22.4.30~8.4 後期 H22.10.1~11.5
	実践・研究・教育・社会貢献のリンゲージ ー大学教員による看護外来活動ー	講師:小板橋喜久代 (群馬大学 基礎看護学 教授)	H22.10.2
	看護を語る会 「各々の教員が1年間で研鑽した内容を報告し、共有すると共に、看護学部の教育・研究・地域貢献活動にどのように活かしていくことができるのかなどについて検討する」	プレゼンターは、看護学部教員の中から決定する(准教授4名・講師名2名・助教14名)が実施	H23.3.9
社会福祉学部	学校評価の基本(SPOD)		H22.8.25
	わかりやすいシラバスの書き方(SPOD)		H22.8.25
	大人数講義法の基本(SPOD)		H22.8.26
	日本精神保健福祉士養成協会2010年度全国研修会		H22.6.26 ~27
大学院	なし		